

みなさん、こんにちは。
与勇輝さんの講演会とサイン会がありました。

1. 与勇輝さんの講演会「与勇輝の世界」とサイン会を開催しました

4月22日(土)14:00から、与勇輝さんによる講演会がありました。電話予約で集まった140名の方で会場はいっぱい。与さんの生み出した人形たちのスライド約100枚がスクリーンに映しだされ、一体一体の思い出や制作のエピソードなどユーモアを交えて話されました。「西洋風の人形を作っても、どうしても日本風の顔になってしまいます。作る人に似てくるんですよ」と与さん。今年のはじめにパリで個展を開いた時には、人形が見せる子どものしぐさや表情がパリの人たちにも受け入れられ、“感性に国境はない”と強く感じたそうです。

「人形はもちろん、小物もすべて自分で作ります。最近是人形に合う薄くて細かい柄の布がなかなか手に入りません」テーマにするものは街中でいつも探していて、今でも作りたいテーマはたくさんあるそうです。手に入った布からイメージを膨らませて人形を作ることも。



与勇輝さん



スライドを見ながら



16:00からはサイン会

最近是小津安二郎監督の映画に出てくる俳優さんもシリーズで作っているそうです。あまり役者さん本人に似すぎないように心がけているとか。

与勇輝展 5月7日(日)まで

サイン会 5月7日(日)13:30～15:00～ 各回当日サイン会場で図録をお買い上げの方先着100名様に限ります。

2. ユース昆虫研究室2006が始まりました

4月23日(日)、兵庫県立人と自然の博物館(人博)主催(明石市立文化博物館共催)のユース昆虫研究室2006が始まりました。人博の八木剛先生が担当し、博物館を拠点として、明石公園をフィールドに昆虫学を学んでいきます。これまでも県立有馬富士公園・有馬富士自然学習センターや神戸市立森林植物園で実施していたセミナーで、今年は県内外から申し込んだ15人の昆虫大好き中学生が集まり、1年間の活動を開始しました。

昆虫という対象を通してさまざまな学問分野(教科)への興味関心を高め、学ぶ力(発見し、整理し、伝える力)の獲得と向上を目的としています。また、場と仲間を共有し、地域の自然環境や歴史文化にも触れていきます。



オリエンテーション



昆虫についての実力テスト



明石公園の桜掘りを調査

スライドを見て昆虫の名前を書き込む昆虫実力テストのあと、自己紹介。セミ大好き少年、ハチの専門家、ガとゴキブリ、トンボ、チョウ、甲虫などそれぞれの興味・関心を伝え合いました。午後からははいよいよ明石公園でフィールドワーク。雨上がりで少し肌寒い公園内、虫たちとの本格的な出会いは次回からのようでした。

調査の経過報告やまとめは夏休み中や来年の3月くらいに展示する予定です。